

「在日米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※ 総合開発特別委員会（平成19年12月13日）以降の経過

12月19日（水）

○航空機騒音対策協議会を開催し、再編交付金による振興策を協議。

1月8日（火）

○米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要の地元通知。

1月8日（火）

○航空自衛隊百里基地所属のF15の水平尾翼の一部が脱落する事故発生。

1月14日（月）

○米空軍嘉手納基地のF15の飛行停止措置55機のうち39機が運行再開。

1月15日（火）

○第2空団へF15の水平尾翼一部脱落事故に係る口頭申し入れ。

米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転(共同訓練)
に関する訓練計画概要の地元通知について

平成20年 1 月 8 日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転(共同訓練)に関する訓練計画概要について、北関東防衛局が、本日13時30分に小美玉市役所において、百里基地関係市町(小美玉市、銚田市、行方市、茨城町、かすみがうら市)に対し通知することとしておりますので、お知らせします。

○期 日：平成20年 1 月15日(火)～18日(金)

○参加部隊：〔米軍〕

第35戦闘航空団(三沢)

〔航空自衛隊〕

第7航空団、中部航空警戒管制団

○使用基地：百里基地

○演習項目：戦闘機戦闘訓練等

○使用訓練空域：百里沖空域(Ⅲ)

○参加規模：タイプ1訓練

〔米軍〕

F-16×5機程度、人員約80名(三沢)

※先遣隊が事前に百里基地に入る予定

〔航空自衛隊〕

F-15×4機程度

以 上